



池の平 狼岩

源始神楽 「玉姫」

2018年8月18日（土） 開演 18：30 終演 19：30
於：小菅村 玉川キャンプ場

その昔、甲州と武州の境を戦に敗れて鎌倉を目指して落ち延びる玉姫一行があった。

難儀する一行は小菅で村人にかくまわれた。

旅を続ける間に、玉姫は一心に尽くす家来の若者の大青と想いあうようになった。

ある日、追手に追いつかれ家来たちは斬られ、玉姫と大青は池に身を投げた。

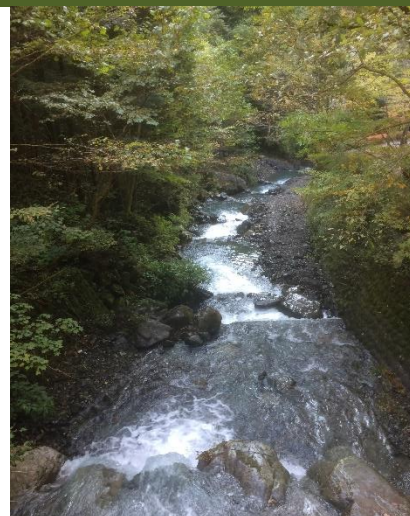
すると玉姫は大蛇となり大青は狼となって追手を噛み殺した。

二人はその地で仲良く暮らしていたが、ある年の大雨で池は壊れ、大蛇は流されてしまった。

この大蛇の流れた川は玉のように流れる清流で将軍様に献上した名水だった。

そしてこの川は玉姫の名を取って玉川と呼ばれるようになった。（要旨）

この神楽は、鎌倉時代から口承で今に伝えられてきた玉姫伝説をもとにしている。玉姫は源頼朝に仕えた武将である畠山重忠の女子とされ、重忠の最期に際して親族も追われ、秩父から小菅を抜けて鎌倉に向かう途中、玉川源流の池の平で討たれたと伝えられている。多摩川はかつて玉川と呼ばれていて、玉姫伝説はその語源となる伝承として貴重である。



源始神樂「玉姫」

プログラム

主題歌「幾千の季節」

第一幕 乳母と玉姫

第二幕 玉姫の恋

第三幕 蛇と狼

終幕 玉川伝

主題歌「人の川」

解説



出演者

珊月花 : 花ヲ 月姫虹 さんご
語り : 岡部清子

企画制作

法政大学エコ地域デザイン研究センター
神谷 博

原作

横瀬 健

珊月花プロフィール

花ヲ: 雅楽・現代音楽 作曲・編曲
月姫虹: ネイティブアメリカンフルート奏者
さんご: 舞踏家

主題歌

「幾千の季節」
作詞・作曲・歌: 月姫虹 編曲: 花ヲ
「人の川」
作詞・作曲・編曲・歌: 花ヲ

主催 : 玉姫神楽実行委員会

協力 : 法政大学エコ地域デザイン研究センター、法政大学江戸東京研究センター、青山学院大学鳥越研究室

後援 : 小菅村

*問合わせ先 : suikei@icom.zaq.ne.jp 神谷 博